



東村山福祉園だより

道

平成30年10月発行
(社福) 東京都社会福祉事業団
東京都東村山福祉園

メール mail@higashimurayama-f.org ホームページ http://higashimurayama-f.org

AUTUMN FESTIVAL 2018を開催しました

実行委員長 井領 勇人

今年は、例年になく天候不順な日が多い中、おかげさまで天候にも恵まれ、10月13日(土)に「オータムフェスティバル2018」と題して、平成30年4月新設の成人施設「希望の郷東村山」と、合同のお祭りを開催しました。

当日は、「希望の郷 東村山」をメイン会場に、「参加するみんなが楽しもう！笑顔になろう！」をコンセプトにイベントを企画し、実施致しました。

尚施設の子どもたちや利用者の方々だけでなく、そのご家族や当園周辺をはじめとする地域の方々や福祉・学校・行政機関等の方々など、500名を超える多くの皆様にご来園いただき、大盛況のうちに終了することができました。今回は、日頃、海の生物に親しむことが少ない当園の児童のために、東京動物園協会葛西臨海水族園の協力による移動水族館車「うみくる号」「いそくる号」を招き、地域のお子さんたちにも一緒に楽しんでいただきました。また、東村山市公認キャラクター「ひがっしー」を特別ゲストに迎え、当園の子どもたちと一緒に「エビカニ体操」を踊ってくれ、大きな声援をいただきました。

児童・成人施設はじめての合同イベントではありましたが、盛大に催すことができ、お越しいただいた多くの皆様より、「楽しかったです。来年もまた楽しみにしていますよ」との言葉を寄せていただきましたのも、地域の皆様、模擬店を出店していただいた各事業所の皆様、ボランティアの皆様、ご家族の皆様、ステージに出演していただいた皆様のご協力あってのことと感謝しております。

次年度は、さらに多くの皆様が私たちの施設に気軽にこ来園いただき、楽しんでいただけるようなイベントとなるよう取り組んでいきたいと思っております。



平成30年8月28日（火）夏休みも終わりに近づいたころ納涼会を行いました。
夏休みには各ユニットでそれぞれ日中活動を行い楽しみましたが、最後は福祉園全体での納涼会です。場所は管理棟の廊下をお祭りスペースに飾りつけ、フランクフルト、たこやき、かき氷、白玉ぜんざいなど美味しいものをたくさん用意しました。皆さんわくわくしながら召し上がりたいものの前に行き、チケットをお店の人に渡して「～ください」とおかいものをしていました。人によっては、そのメニューが気に入って同じメニューを何回も食べに行った方もいました。かき氷では、シロップの全部かけや、白玉ぜんざいかき氷にして、それぞれのオリジナルメニューを楽しまれていました。輪投げやヨーヨーつりもあり、輪投げでゲットしたお面をかぶり「かっこいいポーズ」をとる利用者さんの姿もありました。
ゲームには自もくれず、美味しいものをたくさん召し上がる方、ヨーヨーや輪投げをメインとして何度もチャレンジする方…それぞれの楽しみ方で参加されていました。今回、お店番は管理棟の職員の方がメインでした。白頃あまり接点は少ないですが、お店での交流の中でお互いに笑顔で過ごす時間になったことと思います。とても楽しい夏の思い出のひとつとなりました。



バスハイクでブドウ狩りに行ってきました。

バスハイク担当 高橋 雪江

平成30年9月1日（土）夏休み最後の思い出作り「ブドウ狩り」に山梨まで行ってきました。天候が不安定な中、雨に降られることなく行ってくることができ、ほっとしました。現地に着くと試食用のブドウが数種類準備されており、「ブドウ狩り」をする前に味見ができるようになっていました。その後、本格的なブドウ狩りのはずが・・・。
試食用のブドウから皆さん離れられず、器が空になるまで食べつくしていました。実際、巨峰狩りをしたメンバーは、木から実っているブドウをもぎ取るというより、一粒ずつの実を、直接口に運ぶような感じ（パン食い競争のようなイメージ）で食べようとしていました。昼食バーベキューも職員が焼いている側で焼き立てを食べられるので美味しかったです。心配された交通渋滞もなく、楽しい思い出作りができました。



バスハイクで富士急ハイランドに行ってきました

バスハイク担当 山口 修

平成30年10月1日（都民の日）にバスハイクにて富士急ハイランドへ出かけました。前日の台風で「本当に行けるのだろうか？」と冷や冷やしましたが、予定通りに出かけることができました。到着後、まずは腹ごしらえということでハンバーグ・ラーメン・ソフトクリームなど好きな物を食べてから乗り物に乗車。私が一緒させて頂いた利用者様（2人）は、共に「ジェットコースターに乗りたい！」と要望があり「ええじゃないか」を選びました。何度も「本当に乗りますか？」と聞きましたが「乗りたい。」との答えは変わりませんでした。その結果、予想以上の迫力だったので「次は？」と聞くと「観覧車とメリーゴーランド。」と答えていました。その後何度か「ジェットコースターは？」と聞いたのですが「もういいです。」と苦笑いを浮かべていました。実は私も同乗していたのですが、本当に「もういいです。」だと思いました。他の利用者の皆様もかわいい乗り物・ハードなジェットコースター・トーマスランドなど思い思いに楽しまれ、秋のひと時を過ごされたとおもいます。



バイキング屋 食を行いました

管理栄養士 清水 由美子

新しい場所に引越して、初めてのお食事のイベントです。

「おにぎり」「からあげ」「フライドポテト」「とうもろこし」「すいか」「かき氷」など、夏にぴったりのメニューで、バイキング屋 食を行いました。いつもと違うお部屋を使って、好きなものを好きなだけ取ることでできる食事は、普段では味わえない特別で楽しい時間になりました。

ちょっとお出かけ気分も楽しくて、好きなメニューを見つけては、何度も何度もおかわりをしてくれる子供たちでした。現在、冬休み第2弾計画です。



希望の郷 東村山との合同総合防災訓練を実施しました

管理グループ

今年は成人と児童が別々の施設になってから初めての総合防災訓練となりました。今回は希望の郷 東村山と訓練の一部を合同開催とし、緊急時の相互協力体制が組めるよう訓練を実施しました。希望の郷東村山の敷地内で行った訓練では地域住民の皆様、東村山市役所、ご家族の方々に参加していただきながら東村山消防署のご協力のもと地震想定訓練、水消火器を使った消火訓練、煙体験、炊き出し訓練を行いました。また、水消火器を使った訓練では消火器の使用手順や、大きな声を出しながら初期消火にあたる大切さをご指導いただきました。煙体験では、視界がほぼゼロのなか手さぐりで出口まで進むという普段体験できないようなことを体験することができました。



夏の日 中一時支援事業のご利用ありがとうございました

地域支援グループ

今年の日 中一時支援事業は、仮設建物へ引っ越しての初めての活動となり、これまで夏の活動の中心であったプールが無くなってしまったため、どうか悩んだ結果、やはり毎年プールを楽しみに参加していただいている子ども達が多いので、プール活動は絶対必要とのことで、敷地内に簡易プール 2個を設置し、午後はプール活動の時間としました。皆様もご存知のとおり、今年は学校のプールも中止になる程の暑い夏になり、プールに入っただけで丁度よい気温で、小さなプールながらも、みんな非常に楽しんでいました。その他の活動としては、午前のドライブや室内ゲーム、創作活動などを行い、子ども達には思い思いの活動に参加していただきました。日 中一時支援事業は東村山市・東大和市・小平市の3市在住の方限定にはなりますが、冬休み・春休みにも行いますので、たくさんの方のご参加お待ちしております。

